

23佐総審第1号
平成23年11月16日

佐久市長 柳田 清二 様

佐久市総合計画審議会
会長 檜山 徹

第一次佐久市総合計画後期基本計画について（答申）

平成22年10月25日付け22佐企第81号で諮問のありました「第一次佐久市総合計画後期基本計画」の策定について、本審議会では慎重に審議を重ねた結果、次のとおりまとめましたので答申します。

記

本審議会は、昨年10月に貴職から諮問を受けて以来、8名の市民公募委員を含め、各種団体の代表者など総勢33名の委員で、全体審議を9回、部会審議（総務文教部会・経済建設部会・社会部会の3部会）を3回から4回開催し、市民としての目線、あるいは専門的な見地から、真摯にかつ熱心に議論を重ねてきました。

また、計画策定に当たって実施した市民アンケートをはじめ地区懇談会などによる意見も参考にしながら、今後5年間の佐久市のまちづくりを進めるための具体的な施策の方向性を示す後期基本計画(案)として、別添のとおり取りまとめました。

この計画を市のみならず市民とも共有し、それぞれが描く「佐久らしさ」の追求と創造を実践し、将来の佐久市が全ての市民にとって魅力的であり続けることができる施策展開を強く望みます。

なお、詳細については、市当局において検討のうえ計画を樹立してください。

- 1 第一次佐久市総合計画後期基本計画の審議会案について
別添「第一次佐久市総合計画後期基本計画（案）」のとおり

2 計画の策定及び推進に当たって留意いただきたい事項

後期基本計画の策定、推進に当たっては、次の点に留意するよう要望します。

- (1) 少子高齢化、人口減少時代の本格的な到来、さらには、安心・安全に対する意識の高まりなど、市を取り巻く社会経済情勢は大きな変化を遂げていますが、今後も、健全な財政運営のもと、市民福祉のさらなる向上と、佐久市の活力あるまちづくりに努められたい。
- (2) 市民をはじめ多様な主体の参画により、協働のまちづくりに取り組めるよう、計画の内容を市民にわかり易く周知するとともに、市役所内においては、計画を確実に推進するための庁内連携を密にし、横断的に組織全体で取り組む事業展開に努められたい。
- (3) 後期基本計画は、新市建設のまとめの期間の計画ともなることから、合併効果が最大限発揮されるよう、本計画内容の進捗状況を随時把握し、市民に公表されたい。